

読みとりおけいこ冬休み用⑥（中）

名前（ ）

おおみそかには八坂神社におまいりする人も多いです。

八坂神社では「おけら火」というものがたかれています。みんなは火縄をかつて、さきつちよにこの火をうつしていえんなります。

くるくる回すことによって、あたらしいさんそがおくりこまれることになり、火がきえないのです。

大切にもちかえった火で、神棚のお灯明をともし、湯をわかして大福茶をいれ、御雑煮をたくというのがむかしながらの京の町なかのならわしです。

ではそもそもおけら火とは何なのでしょう。おけらとうのには、二つのいみがあります。

一つはコオロギの仲間。秋の野原にいる「けら」というかわいい昆虫です。子どもたちはこれを捕まえると、「けらちゃんけらちゃん、おけらちゃん。おまえのおわんはどうだけじや？」と言いながらおなかの横をそつと押さえます。すると、おけらは「これだけ！」とばかりまああしでおわんの大きさをしめすのです。とてもかわいいですよ。もうひとつが今日のおけらです。キク科の植物で、昔から漢方薬として知られています。この植物を干してきざんだものを火にくすべると、そのけむりで疫神がにげていくともいわれ、このことによつて八坂神社でおけらまいりがおこなわれるようになつたわけです。

実は、おけらは「おとそ」の中にも入っています。おとそというのは、お正月に飲むさけといふいみではなく、本来は屠蘇散とそさん、という漢方薬を漬け込んだお酒あるいはみりんです。これにもみんなのねがいがこめられていましたわけ。

音読サイン→

① 何の話でしょう？

() 八坂神社 () おぞうに
() おけらまいり () けら

② おけらまいりはどこの行事ですか？

() おけら火をたけばにげるというものは何？

() おけら火は家で何に使われますか？三つ十点。

() おけらは何科ですか？

() バラ科 () キク科 () マメ科

⑥ 「けら」とは何ですか？

() おとそについて書きぬきましょう。

⑧ 疫神をじしょで調べてみましょう。

⑨ あつてているものに○をつけましょう。

() おけら火でふろをたかないといけない。

() おとそのベースはみりんでもいい。

() おけらはとりである。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

